
狼が唄い終わる頃

たなかりくおー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

狼が唄い終わる頃

【Nコード】

N1882G

【作者名】

たなかりくおー

【あらすじ】

「滑り落ちた魂はリサイクルされていくんだ」そんな事を、怪しい宗教の勧誘で聞いた。「俺は負け犬。さつさと殺せば？」と、有名なミュージシャンが言った。「最近の若い奴は…」と、うだつの上がらない老いぼれが言っていた。

輪廻

朝、目覚ましを止めた3秒後にそれに気付いた。

僕は死んだんだ。

考えなくても理解できた。それが自然なんだろう。

窓の外には何も無かった。色、形、におい、
それが自然なんだろう。

とりあえず二度寝をする事にした。これも自然なんだろう。

夢は見なかった。それが自然なんだろう。

起きる頃には、自分じゃない存在になるのだろうと思った。それが
自然なんだろう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1882g/>

狼が唄い終わる頃

2010年10月31日01時52分発行